

暮らしの中の火災原因 くれぐれもご用心を

全国火災予防運動 二月二十九日から

すべてを灰にしてしまう火災
—この原因の七〇八割はちよっ
とした不注意からなのです。

いふならば日々の生活の中に「
出火原因」は無数にころがって
いるといえるでしょう。お風呂の消
し忘れ、こたつやアイロン、ドラ
イヤーなど電気器具のつけっぱな
し、石油ストーブを点火したまま
の給油等数えきれないほどです。

特にいたずら盛りの幼い子供の
いる家庭では「火遊び」にも十分
注意してください。

お母さんが家事に追われている
時等、こたつの上にマッチやライ

ターが置いてあると、子供は、つ
い、日ごろの夢「をかなえたくな
って、いたずらする場合があります。ま
すから気をつけましょう。

マッチやライターなど、火の元
になるものは、ふだんから子供の
手の届くところには絶対置かない
ように注意しましょう。

特に二月は、空気が非常に乾燥
していて強い風が吹くことも多く
その上暖房器具を使う時期でもあ
ります。ありがたくなりに、火
災シーズン」といえるでしょう。

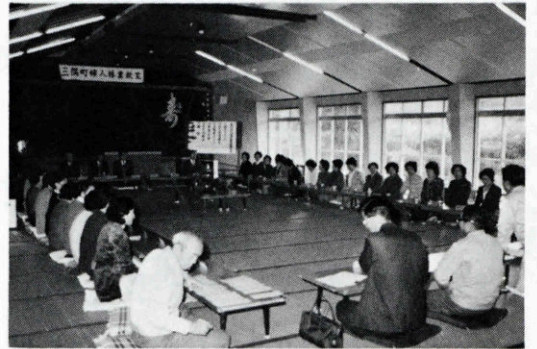
くれぐれも火の元には注意を!!



子供の火遊びにご注意

昨年中の火災発生状況

火災種別	市町別					合計
	長門市	三隅町	油谷町	日置町	合計	
建物	10	2	2		14	
林野	7			4	11	
車両	1				1	
その他	1		3	3	7	
計	19	2	5	7	33	



1月18日 林業婦人学級閉講式

婦人の研究グループ

農山村の生活を見直し、いきがいのある日々を暮らそうと、林業婦人集いの会より進展した、林業婦人学級の閉講式が去る十八日開催されました。この一年間の学級の内容は、近隣の優良経営や特殊材を産出する愛媛県久万町の久万林業の視察を初め、林業行政、保育技術の現地の実習や、山菜料理、葉草研究等、年間十四回の学級で研修しました。

この日は、農林部参事を初め、豊田林業事務所長、湊県議、木村町長、岡本議長さんらの激励や祝詞があり閉講式でしたが、この学級の皆さんが熱心に出席した成果もあって、県も助成策を講ずることになっており、更に来年度から、婦人の研究グループとして発展存在させることを約束し合い、又、婦人同志の輪を広げて地域づくりを目指そうと誓い合いました。

畜産経営の安定と地域の環境を守る をめざして

畜産環境汚染防止対策協議会

近く、田屋養豚団地が完成する

が、これらを含め、町内一円の豚

は勿論、牛、鶏を飼育する畜産経

営の安定的な向上と、地域の環境

保全を図ることを目的として、基

本的事項の検討や指導を徹底す

ため、去る一月十九日、三隅町畜

産環境汚染防止対策協議会が発足

した。

〇 深川養鶏組合長 末永 治郎

〇 町議会議員 岡本 長一

〇 同産業建設委員長 石田英太郎

〇 同副委員長 内山 芳二

〇 教育保健委員長 河添 栄一

〇 畜産農家代表 水野 隆

〇 養豚部会長 兼頭 勉

〇 肥牛部会長 木村 和雄

〇 乳牛部会長 上田 和雄

〇 田屋養豚組合長 田中 勤

〇 住民代表 滝坂自治会代表 西村 溜一

〇 中畑自治会長 三崎 信義

〇 縦の木 三嶋 正助

〇 農委会長 山本 正

〇 農委会長 山田 恭輔

〇 衛生自治会長 田村 良式

〇 宗頭自治会長 上田 良郎

〇 免渡谷 河野 幸作

〇 上中小野 村岡 勝治

〇 市 古屋 正資

〇 豊原 岡本 長一

〇 沢江 中野 恒一

〇 上地区発対協会長 中野伊勢一

〇 長門保健所長 北部家畜保健衛生所長

〇 日置農業改良普及所長 第一回の会議では、役員を選出

〇 会長に山本農協長、中野発対協会

〇 会長に山本農協長、中野発対協会

〇 又年間行事計画では、年三回の定期巡回と会議を開催する外、不定期検査をすることを申し合わせました。この外、田屋養豚団地に関する環境汚染防止協定書、及び細則(覚書)について協議、原案どうり了承した。